

放課後児童クラブ 内部評価結果（施設所管課による評価）

【評価対象施設】放課後児童クラブ

【指定管理者名】社会福祉法人 大東市社会福祉協議会

【評価対象年度】令和2年度

【施設所管課名】教育総務部 家庭・地域教育課

業務内容について評価

放課後児童クラブ指定管理者は、指定管理3期目（3年目）を迎え、豊富な経験とノウハウを最大限に発揮し、業務の充実とともに利用者からの信頼感も高まっていることを評価します。

日常業務においては、「安全・安心」を重視し、適切な保護者対応や学校との連携、クラブ間の連携等円滑かつ効果的な運営が行われています。

コロナ禍で予定していた行事が中止となる中、三好長慶公武者行列フェスティバルにおいて、ポスター作製や案山子づくりに参加し、各児童クラブでは一斉防災訓練を実施するなど、安全への意識づくりや豊かな体験機会を提供することで、児童の成長に寄与されました。

昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、児童クラブ発表会など主な行事の中止を即断され、児童や保護者への感染拡大の防止に取り組まれていました。また、コロナ禍でも、感染対策を十分にしながら、楽しんで過ごせる行事等の工夫がなされており、児童の豊かな情緒の発達等を促すものとして評価されます。学校臨時休業や分散登校中も、多くの児童が通所していましたが、感染者を一人も出さない環境づくりが徹底されており、業務への責任感が高評価できます。

利用者満足度について評価

利用者の苦情が直接、教育委員会に寄せられることもほとんどなく、指定管理者がきめ細やかで柔軟な対応を実施されているものと考えられます。保護者からの要望等を真摯に受け止め、対応されており、結果保護者の信頼や安心感につながっていることを大変評価しています。

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、利用者の自粛要請等の協力にも積極的に取り組み、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に取り組まれている姿勢が十分伺えます。

緊急時等の連絡についてメールを活用するなど、保護者連絡をスムーズに行えていることは大変評価できます。夏季限定利用の試行にも積極的に協議に取り組み、指定管理者が保護者ニーズに寄り添い運営を進めていこうとする前向きな姿勢が伺えます。

長期休業中の開所時間や活動の在り方等、利用者ニーズは多様化、細分化される傾向があるように思われますが、今後も、利用者ニーズ等の課題に対し、適切な対応をお願いします。

収支状況について評価

各教室（実施の単位）において光熱水費等の削減に努め、安定した運営が行われ、また、児童が安全かつ健やかに学べる環境づくりについて、適宜、施設修繕等が行われており、安全な環境整備がなされていました。また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため換気を行い、同時に、児童の熱中症予防のための空調にも配慮されていました。経済的な効率より、児童の生命の安全を最優先に取り組まれており大変評価できます。

総合評価

子どもの安全・安心な居場所として、教室では児童一人ひとりを的確に把握するとともに、児童の豊かな人間性を育む学びの場となるような運営が円滑に行われています。

コロナ・防災・防犯・インフルエンザなど、あらゆる情報を迅速に収集し、適切な対応に取り組み続けた結果、保護者からの信頼が得られていると感じています。

保護者の就労増加に伴い、入所児童の増加がみられますが、待機児童が生じないよう、柔軟・適切に対応していただきました。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、4月5月の学校臨時休業や6月はじめの分散登校に対して、長期休業期間と同様に朝から児童の受入れがなされ、迅速かつ的確な対応により利用者の信頼感と安心感を高めていただいたことを大変高く評価しています。

今後も新型コロナウイルス感染症の感染対策を徹底して行い、新しい生活様式を意識しながらの運営について、引き続き利用者本位のサービス提供に向け、家庭、地域との連携のさらなる強化、各教室の実情に即した中・長期的な運営計画等、効率的かつ効果的な事業運営の実現を期待します。